

アムダ、県内に新組織

医療支援 移民 ネットワーク活用

発展途上国で医療救
や生活向上の支援活動
している特定非営利活動
法人アムダ（AMDA）

援をする。県も、国際貢
献の拠点形成を目指して
おり、機構に協力する予
定だ。

は、二〇〇八年中に県内
に新組織を設立する方針
を固めた。アムダ沖縄・
中南米平和協力機構とし
て、県人移民が多いボリ
ビアなどに健康教育の支

十一日に県の上原良幸
企画部長が岡山県のアム
ダ本部を訪ね、菅波茂理
事長から機構設立の方針
を聞いた。
アムダの構想では、県

内にボリビアやペルー、
ホンジュラスなど中南米
への支援に特化した機構
を設立。国際協力機構
（JICA）と協力しな
がら、各国で母子保健や
エイズ感染予防、助産師
の育成といった事業に着
手する予定だ。

迎える今年を契機に設立
を決めたという。
県は沖縄二十一世紀ビ
ジョンの策定を進めてお
り、国際貢献が大きな柱
となる見通しだ。上原企
画部長は「沖縄の若者が
国際貢献に参加できる場
になる」と期待し、具体

沖縄を選んだのは中南
米に県人移民が多く、ネ
ットワークを活用できる
可能性が大きいからだ。
県民中南米移住百周年を

的な協力として「同機構
を県認定のNPO団体に
するといったことなどが
考えられる」と話してい
る。